

令和3年度 私費外国人留学生入試

筑波大学人間学群 心理学類

「小論文」問題

試験実施日 令和3年2月25日

実施時間 10:00—11:30

[解答上の注意]

1. 指示があるまで問題冊子を開かないでください。問題冊子1部、答案用紙2枚、下書き用紙2枚が配布されていることを確認してください。
2. 問題1（英語）と問題2（日本語）があります。解答には指定された答案用紙をそれぞれ使用してください。
3. 解答は日本語で記入してください。
4. 下書き用紙に記入された内容は採点の対象とはなりません。解答する際に十分注意してください。
5. 「始め」の合図があったら、2枚の答案用紙の指定の欄に、氏名と受験番号を忘れずに記入してください。問題冊子は表紙を含めて5ページまであります。
6. 不明の点があった時や気分が悪くなった時は、手を挙げて知らせてください。

[答案用紙回収時の注意]

1. 「終了」の合図があったら、ただちに筆記用具を置いてください。監督員の指示に従わない場合は不正行為とみなします。
2. 2枚の答案用紙を、問題番号順に重ねてください。重ねたまま回収します。
3. 問題冊子と下書き用紙は回収しません。各自持ち帰ってください。

令和3年度私費外国人留学生入試 筑波大学人間学群 心理学類
「小論文」問題1 (英語)

以下の英文を読んで、次の問1と問2に日本語で答えなさい。なお、マス目のある解答欄に英数字を書く場合には、1マスに2文字を記入すること。

問1 下線部①について、その目的を本文の内容を踏まえて150字以内で説明しなさい。

問2 あなたは、この文章の内容を誰に伝えたいですか。理由と合わせて300字以内で述べなさい。



[Redacted text block]

[Redacted text block]

[Redacted text block]

[Redacted text block]

出典 : Laliberte, M. (2020) Why a little forgetfulness is actually a good thing.
<https://www.thehealthy.com/aging/mind-memory/forgetfulness-good-thing-brain/> から
抜粋・改変

令和3年度私費外国人留学生入試 筑波大学人間学群 心理学類
「小論文」問題2 (日本語)

以下の文章を読んで、次の問1と問2に日本語で答えなさい。

問1 下線部の「科学的な根拠がないのに血液型性格判断が世の中に浸透している理由」を、本文中の内容をもとに、200字以内で説明しなさい。

問2 なぜ私たちは自分や他人の性格について語るのか。性格について話した結果、得られるメリットの具体例を挙げた上で、あなたの考えを400字以内で述べなさい。





注1 随伴性

「～のとき（先行事象）、～すれば（行動）、～になる（後続事象）」という、行動と環境との相互的な関係性

注2 視考術

人の《心》の問題を理解したり、解決策を考えたりするために、《心》以外の事柄へ注目し、さまざまな要因を、広く、深く、図を描きながら考える方法

出典：島宗理（2010）. 人はなぜ約束の時間に遅れるのか：素朴な疑問から考える「行動の原因」 光文社新書，46～76 ページから抜粋・改変